



にしまえ ほんね  
建前ではなく本音で！！

かいぎょうむしっこうり じ とみ たただす  
ちいろば会業務執行理事 富田忠一

この夏、また、一つ為政者や官僚の化けの皮が剥がれました。  
中央省庁を始めとした行政機関において障害者雇用の対象とならない職員を障害者と算定して報告していたことが明るみになりました。国税庁、国交省をはじめとした国の機関全体の 8 割にあたる 27 の機関で水増しが行われ、計 3460 人分が不正に障害者雇用数に算入されていました。その結果、行政機関の雇用率として公表されていた 2.49% は 1.19% に落ち込むことになりました。言い換えるならば、3460 人分の障害者の雇用枠がこの間、奪われていたことになり、今年 4 月からの法改正により行政機関が順守すべき法定雇用率である 2.5% を大きく下回る結果となりました。

もし、これが、一般企業であるならば法定雇用率を下回る人数分の納付金(一人あたり月額 5 万円)をペナルティーとして支払わなければならないことになります。  
「一億総活躍社会」を謳う安倍内閣の嘘と誤魔化しはこんな形でも露呈したにもかかわらず、各省庁の大臣をはじめ、だれも責任をとることもないまま国民の記憶から忘れ去られることを願っているようです。今回の水増し問題は、中央省庁だけでなく地方自治体でも同様の実態が報道されています。奈良県では、県教育委員会が不正な対応により、法定雇用率を 1% 近く下回っていることが明らかになりました。奈良県はここ数年連続で一般企業の障害者雇用率が全国トップであることを知事も自慢していました。にもかかわらず、企業に先んじて障害者雇用に薦め、指導する立場にある行政機関が、不正な水増しを行っていたことの影響と責任は重大です。奈良県教育委員会の障害者雇用率の未達成は今に始まったことではなく、20 年近くまえにも、わたしたちは行政交渉の場でそのことを指摘し改善を迫ってきました。交渉の席では改善を約束しながら、このような誤魔化しをしていたとするなら、由々しき問題です。ぜひ、議会等でも県の欺瞞を引き続き追求していただきたいものです。

このような建前と本音の使い分けに加え、人の存在に関して「生産性の有無」などという尺度を用いようとする社会の動きに対して無関心であることは、「障害者なんていなくなればいい」として 19 人もの障害者の命を奪った「津久井やまゆり園事件」の加害者の思想に繋がる社会を方向づけてしまうことになるのかもしれない。

首相官邸ホームページには、一億総活躍社会とは「若者も高齢者も、女性も男性も、障害や難病のある方々も、一度失敗を経験した人も、みんなが包摂され活躍できる社会」とあります。行政機関が率先して、建前ではなく本音で一人ひとりの存在が大切され「みんなが包摂され活躍できる(インクルーシブ)社会の実現」をめざすようわたしたち国民は見守り続けなければなりません。



## 緊急時の対応について

グループホーム 主任 米田 守

日頃の利用者支援現場の中で思いがけない事故や急変に遭遇することがあります。体調を崩されたり（怪我、てんかん発作、発熱など）天候の悪化（台風、大雨・大雪、地震など）などこのような事故や急変がいつ、どこで起こることか予測できません。そのために支援に携わっている私たちはいつこのような不測事態に遭遇しても対応できるよう対策を講じておく必要があります。特にグループホームの職員は夜間一人で対応しなければなりません。

もし緊急事態に遭遇した時の心の中を見てみると…きゃー！どうしよう！どうしたらいい？だれかー私のせいかな？パニック！パニック！パニック！何で、私のときなん？誰に連絡するん？なんて言えればいいん？…事故報告書…書かんとあかん…誰か～助けて～などなど・・・なんて考えて思っている職員もいると思います。不測の事態が生じたときドキドキするのは誰でも同じです。そんなときにいかに冷静に適切な対応できるかです。

ちいろば会にはそれぞれに職員がこのようなときにとるべき行動が定められたマニュアルがあります。これによって不測の事態が生じたとき適切な対応をとることができるようにしています。

### 緊急時の対応と心構えとして

- ・冷静に落ち着いて行動する。
- ・何が起きているのか？しっかり確認し対応する。
- ・自己判断禁物、報告・連絡・相談が大切。（救急車を呼ぶ？呼ばない？）
- ・イメージトレーニングが大切！こんなときはどう動く？どうする？
- ・個人情報把握、かかりつけ医は？、今持っている疾患や服薬している薬は？など。
- ・緊急時の対応マニュアル、連絡体制の確認！

私が特に心がけていることは利用者の状況など個人情報を含め常に把握しておくことです。利用者の方が突然居なくなったり、体長不良で病院へ行ったり、警察や救急車を呼ぶような緊急事態になることもあるかもしれないときに適切な情報を一刻も早く説明する必要があり、それらが遅れてしまうと命にかかわる事態にもなりかねません。最低限の情報は知っておくこと、「自宅や連絡先もわかりません」じゃ支援になりません。私も含めてちいろば会職員全員がこれらを意識し、利用者の方々が安心して生活いただけるように取り組んでいかなければなりません。

# ★ ★ ★ ★

## しゃしん とも しょうかい 写真で友だち紹介

このページでは、利用者の皆さんに、お友だちをひとり選んで写真を撮ってもらい紹介してもらいます。紹介をされた人には、次号であたなお友だちを紹介してもらうという数珠つなぎのコーナーです。

たぐち ゆりこ 田口由里子さんより なが およしこ 長尾良子さんを紹介します。



長尾さんは  
とても日曜いです。  
永々は長尾さんといいよにおんせん  
うけつけに行けたらいいなと思って  
います。  
長尾さんの好きな所はおもしろい所と  
やさしい所です。  
長尾さんは1かい111さぎょうので  
仕事をしています。  
早く 長尾さんといいよにおんせん  
うけつけに行けるように永々もがんばり  
たいです。



かじわらたく ま 梶原拓馬さんより ふない ひろふみ 船井裕史さんを紹介します。



僕は、軽作業 1 階部門の船井さんを 紹介し  
ます。  
船井さんとは、三郷町の温泉受付のお仕事  
を一緒にしています。  
受付では、船井さんは会計の担当をしてい  
ます。  
困っていると、助けてくれる優しい人です。



## 『ちいろば旅行に行ってきました。』

今年<sup>ことし</sup>の旅行<sup>りょこう</sup>は1日目の観光先<sup>にちめ</sup>(水族館<sup>かんこうさき</sup> 鉄道博物館<sup>すいぞくかん</sup> 太秦映画村<sup>てつどうはくぶつかん</sup>)と2日目の体験<sup>うずまさえいがむら</sup>(トロツコ列車<sup>ふつかめ</sup> 保津川下り<sup>たいけん</sup>)をそれぞれのグループで話し合い、公共交通機関<sup>れっしや</sup>を利用してどのルートで移動<sup>ほ</sup>するのか、昼食<sup>ちゅうしょく</sup>は何<sup>なに</sup>を食べ<sup>た</sup>るかなど意見<sup>いけん</sup>を出し合い決めた旅行<sup>りょこう</sup>でした。

さて、どんな旅行<sup>りょこう</sup>になったのか?参加した職員<sup>さんか</sup>と利用者<sup>しよくいん</sup>の方に報告<sup>りようしゃ</sup>していただきます。

ちいろば園職員<sup>えんしよくいん</sup> 西村可歩子<sup>にしむらかほこ</sup>

今回<sup>こんかい</sup>、班行動<sup>はんこうどう</sup>を中心とする旅行<sup>ちゅうしん</sup>に初めて参加<sup>りょこう</sup>させて頂き、学びと発見の連続<sup>はじ</sup>で刺激<sup>さんか</sup>の多い旅行<sup>い</sup>になりました。園<sup>まなび</sup>から一歩出たら、普段とは違う環境<sup>はっけん</sup>に緊張感<sup>れんぞく</sup>を持つ人、新しい環境<sup>しげき</sup>に興味<sup>おお</sup>を持ち様々な場所<sup>りょこう</sup>に引き寄せられる人など様々な人がおり、園内では気づくことが出来ない利用者<sup>えん</sup>の新たな一面<sup>いっぽ</sup>をたくさん知ること<sup>えん</sup>が出来嬉しかった反面<sup>ふだん</sup>、経験不足<sup>ちが</sup>から一人一人のペースや様子の違い<sup>かんきょう</sup>に適切な対応<sup>きんちょうかん</sup>が出来ず、支援<sup>も</sup>の難しさを実感<sup>ひと</sup>する事も多かったです。旅行中<sup>あたら</sup>、普段関わり<sup>かんきょう</sup>の少ない利用者<sup>きょうみ</sup>との関わり<sup>も</sup>の中で、自分の行動<sup>さまたま</sup>が見られているという責任<sup>ばしよ</sup>の重さ、同じ班の一員<sup>ひ</sup>として楽しく過ごしてもらうための場面作り<sup>よ</sup>、声の掛け方<sup>ひ</sup>の難しさを実感<sup>さまたま</sup>し、自分が楽しまなければ相手に楽しんでもらう事は出来ない<sup>えんない</sup>と改めて学びました。今回の旅行<sup>き</sup>を通して、難しい失敗<sup>で</sup>したと感じる事はたくさんありましたが、様々な体験<sup>りようしゃ</sup>から多くの事を勉強<sup>なか</sup>させてもらえたので、今回学んだことを次回の旅行<sup>じぶん</sup>や外出レクリエーション<sup>こうどう</sup>で活かしていきたいと思ひます。

『ちいろば旅行』 辰巳普宣<sup>たつみひろのり</sup>

京都<sup>きょうと</sup>の嵐山<sup>あらしやま</sup>に行きました。抹茶<sup>い</sup>のアイス<sup>まっちゃ</sup>をたべました。おいしかった。太秦映画村<sup>うずまさえいがむら</sup>に行きました。さむらいとチャンバラ<sup>い</sup>をしました。ぼくは、さむらいの頭<sup>あたま</sup>の毛<sup>け</sup>を、きりました。ぼくは、戦<sup>たたか</sup>いに、勝<sup>か</sup>ちました。たのしかった。ぼくは、戦<sup>たたか</sup>いがすきです。つぎのちいろば園<sup>えん</sup>の旅行<sup>りょこう</sup>で、山口県萩市<sup>やまぐちけんはぎし</sup>、下関市<sup>しもつけし</sup>に行きたいです。カラオケ<sup>い</sup>で、「島人の宝<sup>しまんちゆうたから</sup>」を歌い、沖縄県<sup>おきなわけん</sup>のBEGIN<sup>びぎん</sup>がすきです。つぎは、やぐら<sup>うえ</sup>の上<sup>かわち</sup>で、河内音頭<sup>おんどう</sup>を歌うぞ。



『ちいろば旅行の感想』 齋藤総一郎<sup>さいとうそういちろう</sup>

オレは、今年<sup>ことし</sup>の2018年9月13日(木)14日(金)「ちいろば園」の一泊二日の京都<sup>ねん</sup>に行った時にオレ達8班グループ<sup>がつ</sup>は13日は嵐山<sup>にち</sup>の「渡月橋<sup>とげつきやう</sup>」と「太秦映画村<sup>うずまさえいがむら</sup>」に行って14日の時は「京都タワー<sup>い</sup>」に行って、とても楽しかったです。「太秦映画村<sup>い</sup>」で昔<sup>もと</sup>オレのスキだった元・女優<sup>えん</sup>の関口めぐみ<sup>い</sup>の出たメタルヒーロードラマ<sup>きょうと</sup>「世界忍者戦ジライヤ<sup>とき</sup>」と元・女優<sup>たち</sup>の千葉麗子<sup>はん</sup>の出たスーパー戦隊ヒーロードラマ<sup>はん</sup>「恐竜戦隊ジュウレンジャー<sup>きょうりゅうせんたい</sup>」と元・女優<sup>きょうりゅうせんたい</sup>の森恵<sup>せい</sup>の出たスーパー戦隊ヒーロードラマ<sup>きょうりゅうせんたい</sup>「超獣戦隊ライブマン<sup>ちようじゅうせんたい</sup>」のオープニング曲<sup>きょく</sup>がきけて、オープニング曲<sup>きょく</sup>もきけて久しぶり<sup>ひさ</sup>でした。

オレ達8班グループ<sup>たち</sup>の職員<sup>しよくいん</sup>とメンバー<sup>にん</sup>のみなで1人の舞こさん<sup>まい</sup>と一緒に一枚<sup>いっしょ</sup>とった時に「1998、スーパー戦隊<sup>せんたい</sup>、超獣戦隊ライブマン<sup>ちようじゅうせんたい</sup>」の「森恵<sup>もりめぐみ</sup>」のページ<sup>みづうみ</sup>とMYOJO<sup>ねん</sup>、2018年10月号<sup>がつごう</sup>のページ<sup>いっしょ</sup>と一緒に撮<sup>と</sup>れてうれしかったし、嶋大輔<sup>しまだいすけ</sup>が歌<sup>うた</sup>っていたオープニング曲<sup>きょく</sup>「超獣戦隊ライブマン<sup>ちようじゅうせんたい</sup>」は、とてもすごくいい歌<sup>うた</sup>でした。





## グループホームのくらし しょうかい 紹介します！！

ここではグループホームを利用しているみなさんがどのような暮らしをしているのかを紹介  
します。今回はグループホーム日之出荘を利用して1か月たつ利用者に感想をお聞きし家庭との  
違いを考えてみたいと思います。本人の希望でお名前は伏せSさんと呼びします。

支援者(以下、**支**と表記) 日之出荘で気に入っている事は何ですか？

Sさん(以下、**S**と表記) だいが慣れました。部屋でスーパー戦隊のC Dを聞いたり、DVDを  
観ている時が好きです。

～ ジュースやおやつについて ～

**支** 困っている事がありますか？「冷蔵庫にサイダーがない。飲みたい。」と言っていたけど。

**S** 今も飲みたいけど、ダイエットしないといけないから飲んでない。(Sさんは糖尿病に  
なる寸前。定期的に通院し毎日薬も服用している)

**支** 日之出荘の利用者は太ってはいけない方が多いのでジュースは置いてないです。

Sさんは、ジュースはたくさん飲んでもいいんですけど？

**S** だめ。病気やからごはんを食べ過ぎたり、おやつや甘いものも食べ過ぎたらダメとお医者さ  
んに言われています。

**支** おやつは少しなら食べていいんですけどね。日之出荘では「おやつタイム」がありますが、  
もっとおやつを食べたい人は自分で買ってきて持ちこんでいます。出かけた時におやつや  
ジュースを買ってもいいですよ。

**S** コンビニまでは遠いから(行かなくて)いいです。お金ももったいないし。



～ 食事について ～

**支** 健康に生活するために、グループホームの食事でも決めた約束がありましたね。

**S** ①ごはん(米飯)のおかわりは無し。②盛り付けた野菜をできるだけ食べる。

③ラーメンなど麺類の汁は飲まない。という3つの約束があります。

**S** トマト・ブロッコリー・コーン・かぼちゃは嫌いなんです。家に帰った時にお腹が減って2回目  
の朝ごはんを食べたり、ラーメンの汁も最後まで飲んでしまったんです。

**支** 家ではがまんできないことがあるんですね。でもSさん、日之出荘ではマヨネーズかけたり  
工夫して野菜もがんばって食べてるように思います。

～ さいごに ～

**支** 今までのSさん家での生活は自由すぎて食べ過ぎることが止められなかったんだと思う。グ  
ループホームでは約束が多くできゅうくつだと感じるかもしれないけれど、自分の病気とし  
っかりと向き合っ、健康に生活する習慣をつけてほしいと思っています。

また、約束もずっと同じじゃなくて、数か月おきに見直していきましょう。

**S** はい、よろしくおねがいします。(井上)

# ちいろば会職員リレー エッセー



『仕事をするうえで心にかけている事』

グループホーム生活支援員 高田 拓

私が仕事をするうえで心にかけている事は『利用者の皆さんに緊張感を持たれないように接する』事です。

私がにぬふあ星の支援者になり数年がたち、初めの頃とくらべて利用者さんたちとも距離が縮まっているように感じていますが、初めの頃は利用者さんとの間に距離感を感じて自分が部外者として来ているような疎外感を感じていました。

ヘルパーとして関わっていた利用者さんもいましたが、新しく関わる利用者さんもいて、支援者に慣れていない利用者とグループホームに慣れていない支援者で、互いに気を張って接していたんだと思います。

そんな聞き耳を立てる様な支援をする中で、「グループホームは利用者さんの家であり、そう思ってもらえるようにならないといけない。」との目標を聞き、どのような支援をしていくべきかを考えて行くうちに、自分が家でどのように過ごしているかを考えるようになり、「自分が家でしている様な過ごし方を、利用者さんから引き出せるような支援をすればいいのではないか」と思う様になり、自分が家ですごしている時はどんな様子だったかを考えて、あまり気を張らずに接する事で、利用者さんに安心感を持ってもらえるよう心掛けて行きました。

その様に支援していく内に、こちらを試すようにこっちの事を聞いてくるだけだった利用者さんが、自分の事を少しずつ話すようになってきたり、逆に自分の事だけを話していた利用者さんはこちらの事を聞いてくるようになってきました。

そんな中で新しいグループホーム『日之出荘』も始まり、グループホームに慣れていない新しい利用者さんに関わる中で、どう接するべきか悩みつつも試行錯誤をしていく日々が続いていますが、利用者さんに家で過ごすような、リラックスした過ごし方を引き出せるよう、なるべく緊張感を持たれない接し方で関わるように、これからも心掛けて行きたいです。

次は、グループホームの井上さんにバトンを渡したいと思います。

テーマは引き続き『仕事をするうえで心にかけている事』です。

よろしくお願いします。

# ちいろばクリスマスコンサート 2018



「F. クープラン生誕350年に想いをはせて」

演奏：河野まり子 & アンサンブル・アルフィーネ

2018年12月8日 (土)

開演 15:00 (開場 14:30)

会場 ちいろば園



## 《チケット》

- \* 販売場所：ちいろば園 (三郷町勢野北5-6-14)  
愛の園幼稚園 (三郷町勢野東6-15-36)
- \* 代金 (スイーツセット (焼き菓子 & ドリンク) 付き)  
大人 1,000円 こども (小学生以下) 800円
- \* 予約、販売 お問い合わせ  
0745-72-1923 (ちいろば園まで)



## ちいろば園 クリスマス商品のご案内



### 《クリスマスクッキー》

マカダミアナッツがたっぷり入ったとってもリッチな  
『マカダミアナッツ & チョコチップクッキー』 と

バンホーテンココアとクーベルチョコ  
『ココアクッキー』 の

2種類が入っています。

1袋 300円

販売期間 11月26日～12月25日

ご予約受付中です!!



### 《花苗》

毎年12月、シクラメンやポインセチアなどの花苗を、  
ちいろば園喫茶ドンキーにて店頭で販売しております。今年も 12月初めには店頭  
に並べる予定です。是非ご来店下さい。



☆後援会費・ちいろばだより年間購読料(2018 年 8 月 1 日～2018 年 9 月 30 日)

梶川慶子、櫻田眞一、篠原範子、藤澤ゆき子、本岡眞、宮崎信子

以上 敬称は略させていただきます

# たいかい なら ピープルファースト大会in奈良

がつ にち ど にち にち なら けん ぶん かかい かん かいじょう ちて きしょうがい  
12月1日(土)～2日(日) 奈良県文化会館をはじめとして会場で、知的障害を  
もう とうじしや ぜんこく たいかい かいさい  
もつ 当事者の全国大会が開催されます。

ねん なら かいさい いえ けん か しょうがい ふくし じ  
20年ぶりの奈良での開催にあたり、ひまわりの家をはじめ県下の障害福祉事  
ぎょうじょ きょうりょく げん ちじつこういんかい そし き たいかいじゅんぴ すす  
業所が協力して現地実行委員会を組織し、大会準備を進めてきました。

たいかい かいさい ふくしざいだん けん か おお きぎょう  
この大会の開催にあたっては、キリン福祉財団をはじめ、県下の多くの企業、  
だんたい こじん こうこくとう きょうりょく たまわ かいさい じゅんぴ すす  
団体、個人のみなさまから、カンパ、広告等のご協力を 賜り開催の準備を進める  
ことができました。

かい かんけい だんたい こじん おお きょうりょく たまわ  
ちいろば会に関係する団体、個人のみなさまからも多くのご協力を 賜りました。  
しめん か れいもう あ  
この紙面を借りてお礼申し上げます。

たいかい さん かとう しょうさい えん と あ  
◎大会への参加等、詳細については、ちいろば園へお問い合わせください。

かい たいかい み  
ちいろば会ホームページからも大会パンフレットが見れます。

HP アドレス: <http://www.chiiroba.or.jp>

二〇〇〇年十二月十二日 第三種郵便承認 毎月(一・二・三・四・五・六・七・八の日) 発行

## KSKS ちいろばだより

編集人／ ちいろば会後援会

年 6 回 頒価 50 円

連絡先／ 奈良県生駒郡三郷町勢野北 5 - 6 - 1 4

TEL : 0745-72-1923 FAX : 0745-31-5760

発行人／ 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町 2 - 2 東興ビル 4 F